8.20広島豪雨土砂災害の報道機関向け現場開放を行いました



- 国土交通省広島西部山系砂防事務所では、平成26年8月20日に発生した広島豪雨土砂災害からの復興を目指して、30渓流40基の砂防堰堤の整備を進めてきました。
- 40基全ての砂防堰堤本体が令和2年3月に完成し、土砂を止める機能が確保されています。
- 令和2年6月17日(水)に、被害の大きかった広島市安佐南区八木3丁目(303渓流)の土石流堆積工を報道関係者の方々に見ていただくための現場開放を行いました。(TV局4社、新聞5社が取材)





報道関係者への説明状況



報道関係者の合同インタビュー状況